

I 基本計画

1. 管内農業の概要

(1) 立地条件

- 管内は奈良県の北西部に位置し、6市8町1村(大和高田市・橿原市・桜井市・御所市・香芝市・葛城市・川西町・三宅町・田原本町・高取町・明日香村・上牧町・王寺町・広陵町・河合町)からなっており、中央部に広がる平坦地域(大和平野)を東部の大和高原、西部の金剛・葛城山系が取り囲んでいる。
- 気象条件は、気温の日較差が大きく、夏は暑く冬は寒い内陸性気候である。年平均気温は平坦地域では14～15℃であり、管内の西部・東部の標高の高い地域では平坦地域より1～2℃低い。
- 年間降水量は、平坦地域では1,300mm弱と全国平均を下回っているが、多くのため池や吉野川分水等のかんがい設備の整備により、安定した水田農業が営まれている。
- 管内の耕地面積は6,780ha(R3作物統計)で県全体の耕地面積の34%で、その85%が水田となっている。
- 管内は京阪神等の大消費地への至近性を活かし、近郊農業が進展している。



